

埼玉県立大学 地域包括ケアを推進セミナー・ネットワーク会議

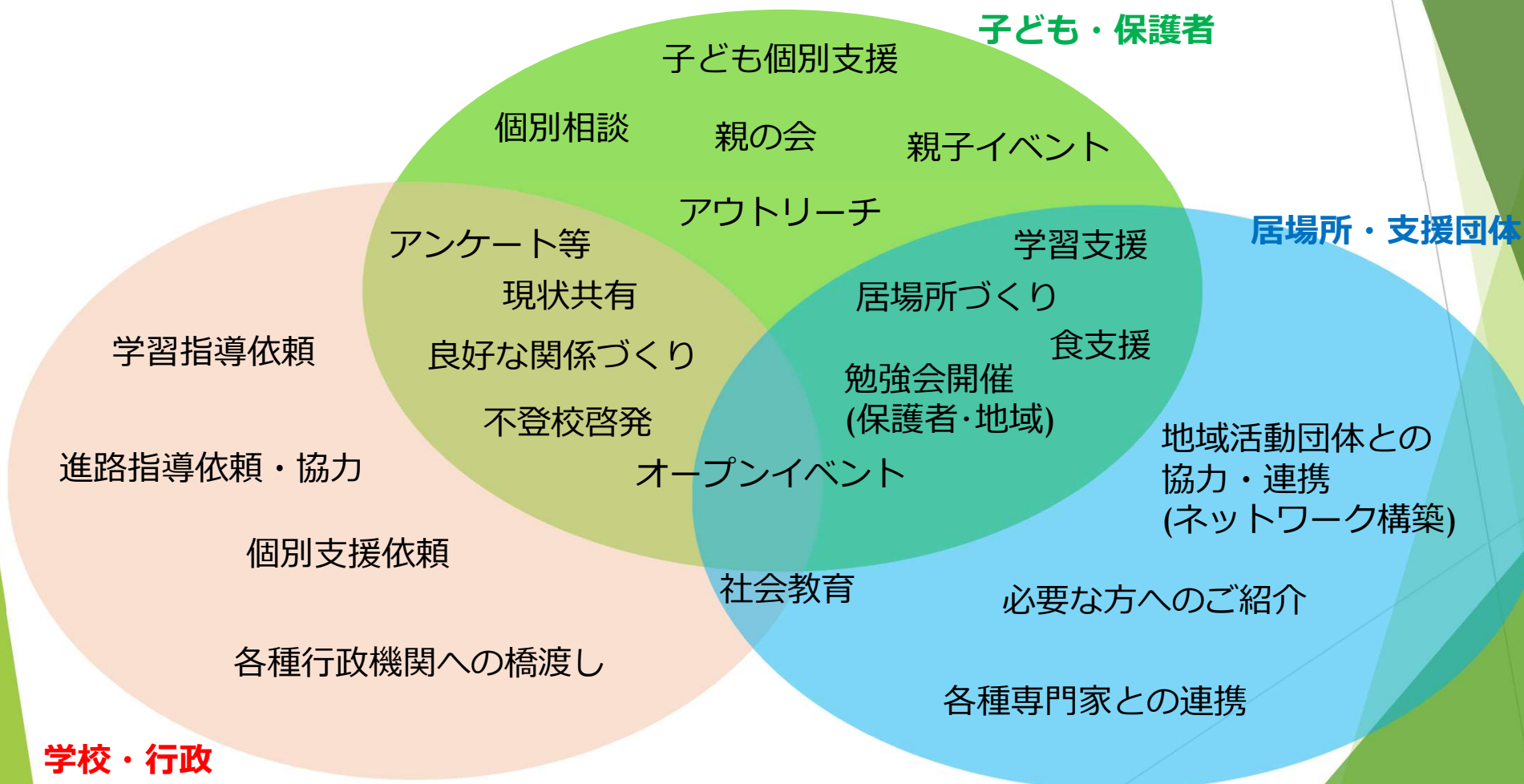
# ぷらっとほーむ 活動紹介

ぷらっとほーむ～さいたま不登校ネットワーク～ と  
ぷらっとほーむグループ について

2023年12月8日

ぷらっとほーむ～さいたま不登校ネットワーク～ 代表 加藤文子

# 不登校をめぐる諸問題と ぷらっとほーむの事業展開



# ぷらっとほーむの活動①相談事業

## ◆ 個別相談：無料

代表による困りごとやご家庭の方針の聞き取り  
ご希望に合った居場所や進路、相談先・専門家のご提案

## ◆ カウンセラーの先生による相談：有料

気軽に話せるおしゃべり会は無料開催

## ◆ アドバイザーによる相談：有料（初回無料）

不登校児保護者で多様な経験を有し、学校ともうまく付き合い、  
特性へも柔軟に対応してきた担当者による、専門性もあるピア  
サポート

warm-hearted

MAGIC HOUR  
みんなで

カウンセラーさんとおしゃべり会



2023.9.7 (THU) | 20:30-22:00

ぶらっとほむグループ  
@online

plathome.group.futoukou@gmail.com

A photograph of a decorated Christmas tree with gold, silver, and red ornaments, set against a warm, golden background with starburst effects.

**2021.12.16.(木)**  
**個別カウンセリング**

**担当 伊藤幸子先生**  
**お一人 ¥1000**  
**一般30分、会員45分**

**申込・問い合わせ**  
**plathome2019sfn@gmail.com**

# ぱらっとほーむの活動②居場所事業

- ◆ **毎週火曜・水曜の定期活動**：会員一日あたり500円  
**お子さんの預かり** 無料体験あり、一般は一日1000円  
月ぎめ週1コース2000円(月4回)※会員料金  
週2コース3000円(月8回)※会員料金

☆フリースペースとして利用

☆ゲーム可、iPad2台あり、ポケットwi-fi、おもちゃやボードゲーム等も自由に活用できる

☆料理や遠足等体験活動など「やりたい」を叶える

☆昼食提供ーできるだけ温かな食事・少しでもバランスを考えた食事をひとりでも作れそうな食事の提案も行う





# ぱらっとほーむの活動③学習支援

- ◆ **やりたいというお子さんの希望にあわせた学習**  
来室・訪問・オンライン等を選ぶようにする
- ◆ **家庭のご希望とのすり合わせ**  
学校の課題プリント等を一緒にすすめる  
家庭学習教材(チャレンジ等)を一緒にやる  
学校への進捗報告もご希望に応じて実施  
受験したいというお子さんにも対応
- ◆ **大学生や学習塾講師等による個別指導**  
お子さんの興味とやる気により柔軟に対応





## ぱらっとほーむの活動④繋がりづくり-a

- ◆ **親の会**：無料(会場によりお茶代実費もあり、～500円程度)  
不登校や行きしづりのお子さんをもつ保護者の孤立を防ぎ、  
同じ思いの仲間とつながるための場づくり  
地域の情報交換をする場合もあります  
グループ各会で開催日程が異なるためInstagram等をご参照ください
- ◆ **交流イベント**：有料(一回500円程度、場合により材料費等)  
ボードゲーム等を通じ地域の一般の方との交流窓口づくり(**オープン型**)と、  
不登校のお子さんや保護者の方どうしが安心して交流できる場づくり  
(**クローズド型**)開催

ぷらっとほーむ  
2023年11月親の会さいたま

2023年11月9日(木)10時~12時  
浦和ふれあい館 ふれあいルーム  
(北浦和駅西口徒歩5分)

会費無料

問い合わせメール  
plathome2019sfn@gmail.com

不登校・行きしぶりのお子さんをお持ちの保護者さん お話しましょう♪



# ぱらっとほーむの活動④繋がりづくり-b ネットワーク形成

## ◆ 連携先を増やす

不登校や行きしぶりのお子さんや保護者が気軽に行くことのできる、不登校に理解ある場とのつながり  
おもちゃ図書館・プレイパーク・フリースクール・居場所・  
学習支援・子ども食堂・コミュニティカフェなどの民間施設

## ◆ 専門家や地域との繋がりづくり

カウンセラー・臨床心理士・医師・看護師・社会福祉士・教職関係者・  
法律関係専門家・大学教員・民生委員児童委員・社協・学校・行政などと連携し  
【福祉】 【教育】 【医療】 【法】 【行政】 【地域】 で  
ネットワークをつくる

涼しい部屋でゆったり過ごそう！

子供の未来応援国民運動

夏休みスペシャル

## 十文字キャンパスリゾート

参加  
無料

2022/8/7(日) 8/8(月) 10時~15時

**対象** 新座市在住の小学生・中学生(40名)とその保護者

**会場** 十文字学園女子大学 8号館2階、9号館2階  
新座市菅沢2-1-28

- 5つの部屋**
- ① 学習支援の部屋  
宿題や勉強のお手伝いをします。一人で勉強してもいいよ。
  - ② 工作、自由研究の部屋  
材料を準備しています。自由研究を一緒に作ろう！
  - ③ 遊び、自由活動の部屋  
知育ブロックやドミノをやってもいいよ。ゲームをしたり、読書をしたり、自由に過ごそう。
  - ④ 食事、休憩の部屋  
お弁当やおやつを食べたり、休憩するスペース。新型コロナウィルス対策をしっかりと行い、衛生管理を徹底します。
  - ⑤ ママカフェ  
保護者のためのくつろぎスペース。不登校などに関する相談も受け付けます。

- 応援企画**
- ① お弁当、飲み物、おやつ等の無料提供(大人も子どもも)
  - ② 埼玉県からの提供品、レトルトカレーとご飯のセット配布
  - ③ 保護者のためのプチパントリー(コスメ、生理用品等)

**申し込み** 以下のURL、またはQRコードより申し込みをお願いします。定員になり次第締切となります。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdkePbCoHHnGpYq2X9TqYhTl\\_cLICBRESMOIckKScOAYo2bR-g/viewform?embedded=true](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdkePbCoHHnGpYq2X9TqYhTl_cLICBRESMOIckKScOAYo2bR-g/viewform?embedded=true)



【主催】十文字学園女子大学生生活環境研究所(代表:星野敦子)  
【共催】ぶらっとほーむにいぎ+ (プラス) (代表:加藤美和)  
ぶらっとほーむ~さいたま不登校ネットワーク~ (代表:加藤文子)  
【協賛】I717株式会社、銀座1717化粧品、NPO法人care nation  
【協力】新座市、埼玉県福祉部少子政策課  
連絡先: hoshinoa@jumonji-u.ac.jp 048-260-7673 (担当:星野)  
本活動は子供の未来応援基金の支援を受けて実施しています。

## 冒険はらっぱに行こう！



2021.02.26.(金)  
13:00~



### 外遊び& じゃがいもパーティー

2021.06.07.(火)13:30~  
@北浦和公園・ブロックはかせLABO  
会費¥500



# ぱらっとほーむの活動⑤食支援

## ◆ 子ども食堂さんとの連携：給食代替

お弁当配布(家庭へのアウトリーチ)

- ☆栄養面・季節感等の欠けがちな面を補う
- ☆孤食・個食・固食をなくしあたたかな料理とあたたかな気持ちを届けると同時に、保護者の負担を減らす
- ☆不登校児との生活のための保護者の離職による経済的負担および心理的負担を軽減する
- ☆お弁当支援と並行したパントリー活動での支援



plathome\_saitama.futoukou  
Neko Fuzz • Statue (feat. Barbasauce)

 **Houbarさんから  
ご提供いただいたお弁当**

10月24日 TUE.  
こども食堂

**パスタ弁当**  
PASTA&PIZZA  
HOUBAR

不登校のお子さんにも  
お届けしました！

# ぱらっとほーむの活動⑥学びの提供

## ◆ 不登校児の保護者が抱える課題への学びの提供

- ☆子どもの心理状況と言葉かけ
- ☆ゲームとの付き合い方
- ☆昼夜逆転等の生活課題
- ☆学習と進路
- ☆学校との付き合い方
- ☆発達障がいや起立性調節障害など

## ◆ 地域の方にむけた不登校についての学びの提供(啓発)

- ☆不登校の段階、不登校の日常、不登校は問題行動でない
- ☆教育機会確保法 = 学校を休む権利、学校外で学ぶ権利
- ☆子どもの権利条約、子どもの権利条例



まず知ってほしい

「不登校」に至った多くのお子さんが通る道

# 不登校の7段階

経験者からの  
ワンポイントアドバイス

## 第一段階

### 不登校開始期

頭では「いかにくちゃ」  
身体は「いきたくない……」



まずは、お子さんの気持ちを「否定せずに」聞いてあげてください。

## 第二段階

### 悩み苦しむ時期

暴れたり怒鳴ったりして  
感情を発散することもある



下記は、不登校のお子さんによく見られる状態です。

昼夜逆転、ゲーム没頭、  
食事の量が減る、お風呂へ  
入らない、爪を切らない、  
歯を磨かない、人を怖がる、  
真っ暗な部屋で過ごす、  
暴言を吐く、壁に穴を開ける、  
自分を傷つける、など

## 第三段階

### エネルギー補充（無為）期

一日中寝る  
部屋（真っ暗な状態）  
にこもる



こういう状態を否定して、  
元の状態に戻そうとするの  
ではなく、

お子さんのそのままを認め、  
心からゆっくり休む環境を  
整えてあげることがとても  
大事です。

## 第四段階

### エネルギー再活性期

好きなことを  
やり始める  
昼夜逆転生活



エネルギーが多少貯まって  
来ると、好きなことをする  
元気が出てきます。

お子さんが好きなことをする  
姿を優しく見守ってあげ  
てください。

不登校の7段階

出典：コミュニティ総合カウンセリング協会

<http://www.aacc.jp/>

## 第五段階

### 再活動希望期

「ひまだなあ」  
「○○しようかな」  
という発言がでてくる



経験者からの  
ワンポイントアドバイス

第五、第六段階は親にとって、とても長く感じる時期だと思います。

元気そうに見えるのになかなか動かない！と焦らず、自分から一歩踏み出すのをゆっくり待ちましょう。

お子さんのことはお子さんに任せ、お母さん自身が楽しめることをたくさんし、笑顔でいて下さい。

お母さんの笑顔が、  
お子さんの心を回復させる  
一番の薬です！

## 第六段階

### リハビリ（不安定活動）期

実際に活動を始める  
休みながら進んでいく



## 第七段階

### 安定活動期

学校やその他の  
居場所で  
社会と関わりを  
持ちながら  
安定して生活出来る



Copyright © 2021 NPO法人みんなの居場所ありのまま

**みんなの夢ハウス  
おしゃべりサロン**

みんなの夢ハウスでは、テーマを設定し、そのテーマに関心を持つ  
方々で集い、自由に話をする場を設けています。

今回は、「**不登校**」をテーマに開催します。

近年増えつつある不登校の子供たち。支援を語る前に、不登校の  
子供たちを取り巻く現状がどのようなものなのか、私たちはよく知らないのが  
実情ではないでしょうか。そこで、不登校の子供たちへの支援に取り組  
んでいるぶらっとほーむ～さいたま不登校ネットワーク～代表の加藤文  
子さんをゲストにお迎えし、お話を聞きながら、意見の交換をし、私  
たちそれぞれにどんなことができるか考えてみたいと思います。

**日時 7月15日(木)**  
**14:00～15:30**

**ゲスト 加藤 文子**  
ぶらっとほーむ～さいたま不登校ネットワーク～代表

**参加費 300円** (ドリンク、フチお菓子付) **定員 8名**

**会場** みんなの夢ハウス  
さいたま市浦和区針ヶ谷4-4-14

**申込** TEL : 070-8932-3510  
mail : yumehouse2021@gmail.com



夏休み明けに知っておきたい！

# 親と子どもの コミュニケーション法

親も子どもも気持ち揺れやすい、夏休み明け。  
良い親子関係を築くためのコミュニケーション方法を  
一緒に学びませんか？

- 子どもが「学校に行きたくない」と言った時に  
どう対応したらいい？
- 子どもを「見守る」ってどういうこと？
- 子どもの状態に影響を受けないためには？



日時：9月2日（土）14時～16時

場所：北与野駅周辺（お申込み頂いた方へ詳細をお伝えいたします）

会費：500円

※会終了後、一問一答質問タイムを設ける予定です



講師 生駒 章子 親業訓練インストラクター

親業とは…

1960年代、アメリカの臨床心理学者トマス・ゴードン博士が創始した“良い親子関係”を作るための親向けのコミュニケーションプログラムです。（英語版 Parent Effectiveness Training）「子どもを変えるのではなく、親が変わることで子どもが変わっていく」あいまいな抽象論ではなく、そのための具体的な子どもへの接し方を提示しており、不登校支援の現場でも多くの支援者がこのメソッドを紹介しています。

お申込み/お問い合わせ

主催 ぷらっとほーむ  
～さいたま不登校ネットワーク～

①お名前②ご住所③連絡先を明記の上  
下記メールまでお申込みください。

✉ [plathome2019sfn@gmail.com](mailto:plathome2019sfn@gmail.com)

ここにHPなど  
二次元  
バーコード



### 【講義内容】

不登校のお子さまの中には対人関係の距離感で悩まれている方がいます。また思春期に入ると性教育の必要性を感じられる方も多くなりますが、どのように伝えようかわからないという相談もよく受けます。そこで今回は自他の境界線と性教育をテーマにお話したいと思います。

### 【講師プロフィール】

緒方広海（おがたひろみ）

<副業>オガタ心理臨床サービス 代表（公認心理師/臨床心理士）

<本業>LITALICOジュニア 児童発達支援事業部 副事業部長

さいたま市にて専門職（心理）として約15年間従事。こころの健康センター（精神保健福祉センター）障総合支援センター（発達障害者支援センター）子ども家庭総合センターなどで、乳幼児から成人期までの精神保健福祉、障害福祉の分野で幅広く心理臨床に携わる。

現職においては本業では支援に関わる指導員や児童管への研修や育成の統括、困難ケースへのスーパーバイズなどを担当し、副業では精神保健福祉に関する相談業務や研修講師、個別SVなどを実施している。

## ぷらっとほーむ学習会



# 境界線 と 性教育

2023.01.08.(日)

13:00～15:00

申し込み・お問い合わせ

[plathome2019sfn@gmail.com](mailto:plathome2019sfn@gmail.com)(加藤)

参加費500円

# ぷらっとほーむへのご連絡

☆☆☆不登校で悩むお子さんやご家庭のさまざまなご相談ご要望にお応えできるワンストップ窓口でありたい☆☆☆

## ◆ ぷらっとほーむグループ（埼玉県内各地にあります）

- ☆さいたま不登校ネットワーク      plathome2019sfn@gmail.com (代表 加藤)  
https://www.facebook.com/saitamafutoukounet
- ☆かわぐち不登校ネットワーク      plathome.Kawaguchi@gmail.com (代表 宮村)
- ☆ぷらっとほーむにいざ+ (プラス)      plathome.niizaplus@gmail.com (代表 森沢)
- ☆不登校親の会とだcrew      plathome2022toda.crew@gmail.com (事務局 加藤)
- ☆ぷらっとほーむ～みよしbase      plathome.miyoshi@gmail.com (代表 林)
- ☆ぷらっとほーむ～あさかup ↑      plathome.group.futoukou@gmail.com (事務局 加藤)



## ◆ インスタグラムやX(旧Twitter)でグループと各団体が情報発信しています

- ☆各団体名で検索してみてください
- ☆不登校で悩んだらお気軽に各団体へお問い合わせください
- ☆各会ごとに活動内容は異なりますが親の会はすべての会にあります



## 不登校や 生きづらさを抱える 人に寄り添う 活動をしています

さいたま不登校ネットワーク  
plathome2019sf@gmail.com

かわぐち不登校ネットワーク  
plathome.kawaguchi@gmail.com

にいざ+(プラス)  
plathome.niizaplus@gmail.com

親の会とだcrew  
plathome2022toda.crew@gmail.com

みよし不登校ネットワーク  
plathome.miyoshi@gmail.com

## さいたま不登校親の会



わが子の不登校に悩んでいませんか。このままでいいのかな。親として何ができるんだろう。他の子はどう過ごしているのかな。同じ悩みを持つ親御さんどうして情報共有したり、話し合ってみませんか。

**対象** さいたま市または近隣にお住まいで、不登校のお子さんや行き渋りのお子さんがある保護者の方

**場所** 浦和ふれあい館及び市内の公共施設

- 奇数月第2木曜、偶数月第二土曜開催  
(会場の都合等により変更もあります)
- 情報はインスタで更新しています

お問い合わせ先 plathome.oyanokai.saitama@gmail.com (加藤)



主催：ぷらっとほーむ～さいたま不登校ネットワーク～  
協力：ぷらっとほーむグループ

ご清聴ありがとうございました

不登校はさまざまな課題の現れる複雑な問題です  
多くの方の理解と手助けが必要となります

ただし、それぞれに異なる課題を抱え  
置かれた状況も成長段階も違っているので  
「可哀想」「してあげたい」という  
安易な善意で関わろうとせず必ずご相談ください

当事者の意思に沿った寄り添いが必要です